

平成28年度 指定管理者年度評価シート

1 公の施設の基本情報

施設名称	千葉市こてはし温水プール
条例上の設置目的	体育・スポーツの振興を図り、市民の心身の健全な発達に寄与する
ビジョン (施設の目的・目指すべき方向性)	本施設における、プールを中心としたスポーツ・レクリエーション、コミュニティ活動を通じて、健康増進及び地域コミュニティの形成を図ること。
ミッション (施設の社会的使命や役割)	快適なスポーツ・レクリエーション及び文化活動の場を提供すること。 各種スポーツの普及、健康増進、コミュニティ形成に関する契機となる事業を企画・実施すること。
制度導入により見込まれる効果	多様化する住民ニーズにより効果的、効率的に対応するため、公の施設の管理に民間のノウハウを活用しつつ、本施設の提供する「市民サービスの充実」による利用者満足度の向上、利用促進、広報プロモーション活動による利用者の増加、「管理経費の縮減」による財政負担の軽減等。
成果指標※	① 年間施設利用者数 ② 各種教室・講座の開催
数値目標※	① 350,000人/年 以上 ② 19教室/年 以上
所管課	市民局生活文化スポーツ部スポーツ振興課

※ 成果指標及び数値目標は、選定時に設定したものである。

2 指定管理者の基本情報

指定管理者名	元気・ふれあい・夢づくりパートナーズ (代表団体) 株式会社コナミスポーツクラブ
構成団体 (共同事業体の場合)	(構成団体) 日本メックス株式会社
主たる事業所の所在地 (代表団体)	東京都品川区東品川4丁目10番1号
指定期間	平成28年4月1日～平成33年3月31日(5年)
選定方法	公募
非公募理由	—
管理運営費の財源	指定管理料及び利用料金収入

3 管理運営の成果・実績

(1) 成果指標に係る数値目標の達成状況

成果指標	数値目標※	H28年度実績	達成率※
年間施設利用者数	350,000人以上(320,000人以上)	335,162人	95.8%(104.7%)
各種教室・講座の開催	19教室以上(8教室/年以上)	21教室/年	110.5%(262.5%)

※ 数値目標は選定時に設定した数値であり、市設定の数値を上回る目標を指定管理者が設定している場合、市設定の数値は括弧書きで表している。

(2) その他利用状況を示す指標

指標	H〇年度実績
—	—
—	—

4 収支状況

(1) 必須業務収支状況

ア 収入

(単位：千円)

費目	H28年度	【参考】 H27年度	計画実績差異・要因分析		
			差異	主な要因	
指定管理料	実績	149,540	163,030	実績－計画 0	計画通り
	計画	149,540	163,030	計画－提案 0	提案通り
	提案	149,540	154,468		
利用料金収入	実績	70,051	66,584	実績－計画 392	利用者の増加
	計画	69,659	76,163	計画－提案 0	提案通り
	提案	69,659	76,872		
その他収入	実績	0	0	実績－計画 0	
	計画	0	0	計画－提案 0	
	提案	0	0		
合計	実績	219,591	229,614	実績－計画 392	
	計画	219,199	239,193	計画－提案 0	
	提案	219,199	231,340		

イ 支出

(単位：千円)

費目	H28年度	【参考】 H27年度	計画実績差異・要因分析		
			差異	主な要因	
人件費	実績	80,512	22,762	実績－計画 △ 5,388	夏の屋外プール要員の配置換え
	計画	85,900	25,000	計画－提案 0	
	提案	85,900	27,400		
事務費	実績	59,677	65,742	実績－計画 △ 6,111	光熱水費の削減努力
	計画	65,788	59,475	計画－提案 0	
	提案	65,788	64,540		
管理費	実績	43,366	158,799	実績－計画 △ 3,546	修繕や警備など委託で行ったため
	計画	46,912	154,718	計画－提案 0	
	提案	46,912	140,600		
委託費	実績	39,995		実績－計画 28,675	修繕箇所が多く発生したため
	計画	11,320		計画－提案 0	
	提案	11,320			
その他事業費	実績	0	0	実績－計画 0	
	計画	0	0	計画－提案 0	
	提案	0	0		
本社費・共通費	実績	9,507	0	実績－計画 228	総収入の増加による
	計画	9,279	0	計画－提案 0	
	提案	9,279	0		
合計	実績	233,057	247,303	実績－計画 13,858	
	計画	219,199	239,193	計画－提案 0	
	提案	219,199	232,540		

※「計画」とは、事業年度ごとの事業計画書で定めた計画額を示す。

「提案」とは、選定時の提案書、事業計画書で指定管理者が提案した見積額を示す。

本社費・共通費の配賦基準・算定根拠

運営管理・品質に係る本社経費として、総収入の4%を計上。
 具体的には経理部門（支払・入金・納税・資産管理等）、総務部門（契約・法務等）、人事部門（給与・労務・福利厚生等）、IT部門（金銭管理システム関連、決裁システム関連等）に係る費用が含まれており、本施設における市民サービス向上を全面的にバックアップする体制となっている。（提案書より）

(2) 自主事業収支状況

ア 収入

(単位：千円)

費目		H28年度	【参考】 H27年度
自主事業収入	実績	18,091	11,223
その他収入	実績	0	0
合計	実績	18,091	11,223

イ 支出

(単位：千円)

費目		H28年度	【参考】 H27年度
人件費	実績	3,633	
事務費	実績	12,382	
管理費	実績	0	集計方法 の相違に より内訳 省略
委託費	実績	0	
使用料	実績	426	
事業費	実績	0	
利用料金	実績	0	
その他事業費	実績	0	
本社費・共通費	実績	0	
合計	実績	16,441	10,221

本社費・共通費の配賦基準・算定根拠

--

(3) 収支状況

(単位：千円)

		H28年度	【参考】H27年度
必須業務	収入合計	219,591	229,614
	支出合計	233,057	247,303
	収支	△ 13,466	△ 17,689
自主事業	収入合計	18,091	11,223
	支出合計	16,441	10,221
	収支	1,650	1,002
総収入		237,682	240,837
総支出		249,498	257,524
収支		△ 11,816	△ 16,687
利益の還元額		117	0
利益還元の内容		提案書類に記載した利用料金収入想定額を超えた部分に100分の30を乗じて得た額を甲に還元する。	

5 管理運営状況の評価

(1) 管理運営による成果・実績 (成果指標の目標達成状況)

評価項目	市の評価	特記事項
年間施設利用者数	C	市設定目標の104.7%
各種教室・講座の開催	A	市設定目標の262.5%

【評価の内容】※数値はいずれも原則であり、特殊な事情がある場合は当該事情も含め、総合的に判断する。
A：成果指標が市設定の数値目標の120%以上 (ただし、指定管理者設定の目標に達していない場合はBとする。)
B：成果指標が市設定の数値目標の105%以上120%未満 (ただし、指定管理者設定の目標に達していない場合はCとする。)
C：成果指標が市設定の数値目標の85%以上105%未満
D：成果指標が市設定の数値目標の60%以上85%未満
E：成果指標が市設定の数値目標の60%未満

(2) 市の施設管理経費削減への寄与

評価項目	市の評価	特記事項
市の指定管理料支出の削減	C	選定時の提案額と同額

【評価の内容】※数値はいずれも原則であり、特殊な事情がある場合は当該事情も含め、総合的に判断する。

- A：選定時の提案額から10%以上の削減
- B：選定時の提案額から5%以上10%未満の削減
- C：選定時の提案額と同額又は5%未満の削減
- (D・E：選定時の提案額を超える支出を行うことはないため、該当なし)
- ：対象外（市の指定管理料支出がない。）

(3) 管理運営の履行状況

評価項目	自己評価	市の評価	特記事項
1 市民の平等利用の確保・施設の適正管理	B	C	有線システムにより、日・英・中・韓国語による多言語アナウンスを実施するなど外国人の利用にも配慮した。 ・全従業員に対して毎月、緊急時の対応研修及び法令順守研修を実施している。 (概ね提案・計画通り)
市民の平等利用の確保			
関係法令等の遵守			
リスク管理・緊急時対応			
2 施設管理能力			
(1) 人的組織体制の充実	B	B	総合受付、設備担当、清掃担当、基準以上の人員を配置している。 新規採用者に対し、AED取扱講習を入社1か月以内を目途に行っている。
管理運営の執行体制			
必要な専門職員の配置			
従業員の能力向上			
(2) 施設の維持管理業務	B	C	1年目ということもあり、施設や設備の修繕を積極的に行った。 土日祝日、長期休暇時などは管理や警備人員を増強した。(概ね提案・計画通り)
施設の保守管理			
設備・備品の管理・清掃・警備等			
3 施設の効用の発揮			
(1) 幅広い施設利用の確保	B	B	トレーニング室において、利用時間を2時間から3時間に変更するなどし、利用者の増加を図った。緑日・季節ごとの子供めりえコーナー等を設置して子どもや家族連れの利用促進を図った。
開館時間・休館日			
利用料金設定・減免			
利用促進の方策			
(2) 利用者サービスの充実	B	B	無料バスの運行、受付コンシェルジュの配置、健康づくり新聞を配布するなど、利用者の立場に立った運営を意識した。
利用者への支援			
利用者意見聴取・自己モニタリング			
(3) 施設における事業の実施	A	B	市の基準（8教室/年）を大幅に超える年間21教室を開催した。
施設の事業の効果的な実施			
自主事業の効果的な実施			
4 その他			
市内業者の育成	B	B	スタッフ66名のうち、市内在住者は55名となっているほか、千葉大学や植草学園へ出向き求人活動を行い、アルバイト採用を行った。
市内雇用への配慮			
障害者雇用の確保			
施設職員の雇用の安定化への配慮			

【評価の内容】

- A：管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を上回る、特に優れた管理運営が行われていた。
- B：管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を上回るなど、優れた管理運営が行われていた。
- C：概ね管理運営の基準・事業計画書等に定める水準どおりに管理運営が行われていた。
- D：一部、管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を満たしておらず、改善の余地がある管理運営が行われていた。
- E：管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を満たしておらず、速やかな改善が求められる管理運営が行われていた。

(4) 市民局指定管理者選定評価委員会意見を踏まえた対応

意見の内容	意見対象年度	対応・改善の内容

6 利用者ニーズ・満足度等の把握

(1) 指定管理者が行ったアンケート調査

実施内容	調査方法	11月17日～12月16日 アンケート用紙を配布し記入いただく						
	回答者数	121名						
	質問項目	下記のとおり						
結果	6ジャンル28項目を設定し、大変良い～大変悪いの5段階での回答を依頼。それぞれ、大変良い…5点、良い…4点、普通…3点、悪い…2点、大変悪い…1点を評価係数として、評価点を算出した。							
	受付・フロントについて							
	スタッフの第一印象	スタッフの対応	スタッフの身だしなみ	スタッフの言葉づかい	受付・フロントの清潔さ	施設の案内や掲示物	総合評価点	評価平均点
	4.19	4.28	4.19	4.16	4.12	3.77	24.72	4.12
	トレーニングルームについて							
	スタッフの第一印象	スタッフの対応	スタッフの指導	スタッフの説明	トレーニングルーム内の清潔さ	トレーニング機器使用方法の表示	総合評価点	評価平均点
	4.19	4.15	3.75	3.95	3.85	4.05	23.94	3.99
	プールについて							
	スタッフの第一印象	スタッフの対応	プログラム・教室の開催時間帯	プログラム・教室の数	プログラム・教室の指導内容	プールの清潔さ	総合評価点	評価平均点
	4.07	3.99	3.82	3.48	3.85	3.64	22.84	3.81
	スタジオについて							
	スタッフの第一印象	スタッフの対応	プログラム・教室の開催時間帯	プログラム・教室の数	プログラム・教室の指導内容	スタジオの清潔さ	総合評価点	評価平均点
	3.90	3.87	3.69	3.66	3.61	3.76	22.49	3.75
	ロッカー・トイレについて							
ロッカー・更衣室の清潔さ	トイレの清潔さ	総合評価点	評価平均点					
3.37	3.51	6.88	3.44					
健康情報(健康づくり新聞)について								
健康情報(健康づくり新聞)について	今後取り上げてほしい情報	総合評価点	評価平均点					
3.52	4.38	7.90	3.95					

(2) 市・指定管理者に寄せられた主な意見・苦情と対応

主な意見・苦情	指定管理者の対応
トイレの大便器を洋式にしてほしい	2月の長期休館時に洋式トイレに改修。(男2か所、女1か所)
更衣室がかび臭い	更衣室床に水滴がたまった場合にはこまめに水掃除機で除去。
更衣室の床に補修の跡があるが、まだ危険な箇所もある	2月の長期休館時に更衣室床の張替えを行った。
水泳帽の着用を義務付けてほしい	10月から、25mプールでは完全着用を実施した。

7 総括

(1) 指定管理者による自己評価

総括 評価	B	所見	<p>無料送迎車を7月より運行し、月平均で稲毛方面70名 八千代台方面30名と幅広い方に利用をいただいている。館内を季節に合わせた装飾（春のイメージ・夏のイメージ・クリスマス・お正月等）を行い利用者が快適に過ごせるように工夫した。また、あらゆる年齢層の方に参加できるように水泳教室プログラムを親子水泳教室から、キンダー・児童（初級・中級・上級）大人とニーズに合わせて教室設定を行った。水泳教室以外にも2階諸室にて、ヨガ・ピラティス・子供ダンス等の教室も開講した。</p>
----------	---	----	---

(2) 市による評価

総括 評価	B	所見	<p>前指定管理者と比べ年間指定管理料13,490千円の削減を達成した一方、利用者数は僅かながらであるものの昨年を上回ったことは評価できる。（8,323人（2.5%）増加）</p> <p>管理運営についても、課題である施設老朽化対策に積極的に取り組み、安全で快適な施設整備を図っている。また、多彩な教室開催や利用者目線での各種サービスは、民間での豊富な経験やノウハウが発揮されたものと思われる。</p> <p>市が指定管理者に求める水準を上回る優れた管理運営が行われており、総括評価はBとした。</p>
----------	---	----	---

【評価の内容】

- A：市が指定管理者に求める水準等を大きく上回る、特に優れた管理運営が行われていた。
- B：市が指定管理者に求める水準等を上回る、優れた管理運営が行われていた。
- C：概ね市が指定管理者に求める水準等に則した、良好な管理運営が行われていた。
- D：管理運営の一部において市が指定管理者に求める水準等に達しておらず、改善の余地のある管理運営が行われていた。
- E：管理運営全般において市が指定管理者に求める水準等に達しておらず、速やかな改善が求められる管理運営が行われていた。

(3) 市民局指定管理者選定評価委員会の意見

ア 市の作成した年度評価案の妥当性について
市の作成した年度評価案の内容は、妥当であると判断される。

イ 管理運営のサービス水準向上、業務効率化の方策、改善を要する点等について
（ア）施設利用者数の向上のため、無料送迎車について、積極的な周知に努められたい。
（イ）指定管理者の財務状況については、提出された計算書類等の資料に基づいた判断であることを前提とするが、営業収益が増加傾向にあり、財務状況は良好であることから、倒産・撤退のリスクはないと判断される。